

作品 No.232



生きものの“つぶやき”：  
**「これがカメラかぁ。」**

エッセイ：

現代の科学技術の集大成であるスマホのカメラを目の前にしてつぶやいた一言。リスザルは世界で初めて宇宙旅行をした霊長類といわれている。そのため、人間が発展させてきた科学技術に毎回毎回驚いているのではないか。科学技術の発展は、私たち人間がずっと目指し続けているものであり、暮らしを豊かにしてくれる。しかしそれと同時に、様々な弊害が生み出されていることを忘れてはいけない。例えば、カメラのフラッシュ機能は、動物によってはその生きものの視力を奪ってしまうこともある。このような弊害を深く考えた上で、科学技術と生きものが共存できる未来になればいいなと思った。(273字)

生きものの紹介：

リスザル、中南米の森林に集団で生息する。

**撮影場所・日時：**

那須ワールドモンキーパーク・2021年7月24日

**応募者の自己紹介：**

1. 沼野友香／お茶の水女子大学附属高校・2年
2. 所属：バスケット部
3. 将来の夢：夢を持ち続ける大人

### **審査委員会からのコメント**

写真も可愛いですが、科学技術とリスザルの関わりに着目したエッセイとつぶやきも、なるほど、と思います。